

# 運用容量算出における課題の検討について

2020年5月15日

- 昨年度、検討条件や課題について運用容量検討会において検討を行ってきた。今年度も引き続き、中・長期的課題について検討を行う。
- 検討条件に関して出た要望に対して対応を審議し必要に応じ課題の追加や進め方の見直しを行う。
- 今年度の検討結果は、12月の運用容量検討会にて取り纏めることとし、今年度完了しなかった件名については、次年度以降検討することとする。

		今年度の課題	内容	幹事
1	継続	調整力の広域調達に伴う運用容量への影響と対応策	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 調整力の広域調達に伴う運用容量の算出への影響および対策について検討する                             <ul style="list-style-type: none"> <li>① ΔkWの確保枠とフリンジの扱い</li> <li>② 調整力偏在時の系統特性定数の扱い</li> </ul> </li> </ul>	全体 広域 ①東京 ②中部
2	新規	東北東京間連系線における電制電源の抑制を考慮した算出方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 東北エリアの再エネ接続量増加に伴う電制電源の出力減少の運用容量への織込み方法について検討する</li> </ul>	東北・東京